

島根県：外国人材定着支援補助金を新設 (募集開始)

25.05.01

技能実習生・特定技能の職場定着を後押しする補助金。
就労環境整備やコミュニケーション促進等の取組を支援。
受付期間は25.05.01～25.11.28。
対象は県内中小企業等と監理団体(介護・看護除く)。
ソフト事業は1/2、ハード事業は1/3を補助。
上限は中小企業等50万円、監理団体20万円。
事業期間は交付決定日～25.12.30。
県の雇用政策や多文化共生の施策と連動。
申請様式・問い合わせ先を県サイトに掲載。



ミャンマー・ユニティ： 島根のビルクリーニングに実習生 2名が出国

送り出し機関が1月の出入国情報を公表。

1月7日、島根県のビルクリーニング業に配属予定の
技能実習生2名がミャンマーから出国と報告。

同ページで各県向けの出国情報を一覧化。

島根向け受入れの動きが具体例として確認できる。

他県でも介護・外食など複数職種で出国を掲載。

地域の人材需給と連動する動向把握に有用。

送り出し側の一次情報として採録。

企業・監理団体の受入準備の進捗を示す材料。

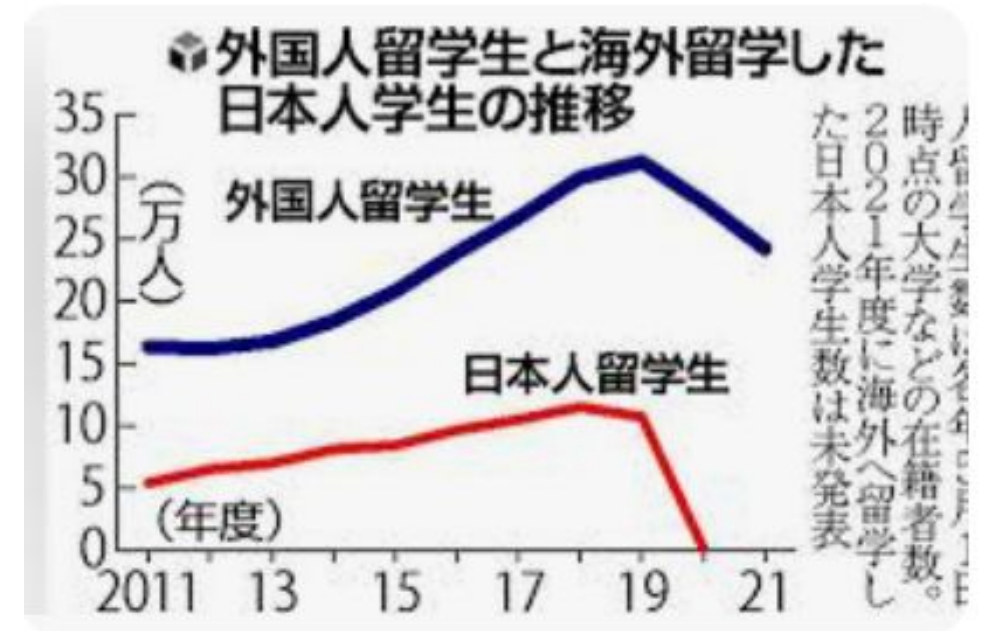


PR TIMES

【ビルクリーニング業界向け】ミャンマー人受け入れ...

島根県立大学：外国人留学生の人数 (25年5月1日現在)を公表

25年5月1日現在の留学生数をキャンパス横断で集計。
学部10、修士7、博士3、特別聴講生6、研究生3。
合計は29人で、出身国は中国が中心、台湾・韓国も在籍。
表形式で区分別人数を明示し、科目等履修生は0。
大学の受入れ状況を定点で把握できる資料。
地域の人材育成や企業との連携の基礎データとなる。
学内外の支援体制整備の参考情報。
PDFで公開され、恒常的に参照可能。
今後の増減のモニタリングにも有用。



読売新聞オンライン

留学生数、5年後にコロナ前水準の回...

<https://www.u-shimane.ac.jp/files/uploads/%E3%80%90%E5%85%AC%E9%96%8B%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB%E3%80%91%E5%A4%96%E5%9B%BD%E4%BA%BA%E7%95%99%E5%AD%A6%E7%94%9F%E3%81%A5%E4%BA%BA%E6%95%B0%E4%B8%A6%E3%81%B3%E2>

島根県立東部高等技術校： 日本語でPC・ビジネスマナー訓練(募集)

外国籍の就職希望者向けに短期課程の公共職業訓練を案内。

募集期間は25.04.10～06.10、定員15名。

訓練期間は25.07.01～10.31、会場は出雲コアカレッジ。

PC操作、日本語、ビジネスマナー、就職支援を体系的に実施。

教材費など自己負担は約1.9万円、任意保険3,700円。

対象は在留資格の就労制限がない方等で日本語力を要件。

CS技能評価試験やJLPT受験の案内も併記。

応募・入校はハローワーク経由で手続き。

県の委託訓練として安定就労を支援。



📍 島根県

島根県：東部高等技術校（ト...

山陰中央新報:島根、 外国人住民1万人突破(県調査)

県内の外国人住民数が初めて1万人を超えたと報道。
人手不足を背景に、企業で働く外国人の受入れが増加。
在留資格は技能実習・特定技能などが中心と伝える。
受入れ拡大に伴い、行政の支援体制整備も進展。
教育・暮らしの支援課題への対応が急務。
地域社会の共生へ、企業と自治体の連携が重要。
統計の根拠は県の調査結果。
県の補助金や相談窓口整備と相乗効果が見込まれる。
人口動態の変化を示す指標として位置付けられる。



山陰中央新報デジタル

島根、外国人住民1万人突破 労働者受け入れ...

美郷町：バリ島出身の技能実習生 4人に 修了証（山陰中央新報）

美郷町が交流するバリ島から受け入れた実習生の節目。
農業や介護分野で3年間の実習を修了。
町が『友好技能実習修了証』を授与したと報じた。
地域ぐるみの受入れと交流の継続性を示す。
修了後の進路や地域との関係深化にも言及。
自治体と住民の支援が育成成果につながった。
県内の外国人住民増とも呼応する動き。
実習を通じた人材育成と共生の具体例。
長期的な関係構築の好事例として記録。



山陰中央新報デジタル

バリ島出身の実習生 4 人に修了証 農業や介...